

2019年7月22日  
凸版印刷株式会社

## 凸版印刷、自治体向け音声翻訳アプリの実証成果を公開

自治体窓口業務に対応した、国内初の音声翻訳システムの研究成果を無料で公開  
行政サービスの向上に貢献し、社会実装を実現

凸版印刷株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:鷹秀晴、以下 凸版印刷)は、株式会社フィート(本社:東京都新宿区、代表取締役:奥山美雪、以下 フィート)と共同で、国立研究開発法人情報通信研究機構(理事長:徳田英幸、以下 NICT)の委託研究「自治体向け音声翻訳システムに関する研究開発」(2015年度から2019年度の5年間)を受託し、自治体窓口業務に対応した国内で初めての音声翻訳システムの研究開発を進めています。

2019年度はその最終年度となり、今までの研究成果を反映した「実証実験用アプリ(最終年度版)」(以下、本アプリ)を2019年7月22日より、希望する自治体向けに無料で公開します。

### ■「実証実験用アプリ(最終年度版)」の概要

これまで凸版印刷は、自治体向け音声翻訳の「実証実験用アプリ」を NICT のニューラル機械翻訳(NMT)エンジンを活用して開発。様々な地域で実証実験を進めてきました。2018年6月より凸版印刷が提供している、商用の多言語音声翻訳アプリ「VoiceBiz®(ボイスビズ)」は、本研究開発の成果や知見を活かして開発。自治体の各種窓口や外国人相談窓口、教育委員会を通じて学校現場にも広く導入されています。

今年度は本研究開発の最終年度となるため、自治体向け音声翻訳の「実証実験用アプリ」を今までの実証結果を踏まえ「実証実験用アプリ(最終年度版)」として、希望する自治体に無料で開放し、広く本アプリを体験できるようにしました。(約100自治体で実施予定)

#### 【特長】

- 1) 外国人の来庁目的である国民健康保険・年金、住民登録、子育て、税金などの窓口で使用する専門用語、コーパス(文章や会話などを蓄積したデータベース)を搭載し、自治体窓口において高い翻訳精度を実現。
- 2) これまで自治体専門用語に対応した英語、中国語、ベトナム語の3言語に、韓国語、ブラジル・ポルトガル語、インドネシア語、タイ語、ミャンマー語を加え8言語対応。  
※すべての言語でニューラル機械翻訳(NMT)を採用。
- 3) 説明が必要な専門用語については、用語の意味を各言語で解説するサポート機能を搭載。

### ■これまでの自治体と連携した実証実験について

本研究開発では、2015年度より東京都板橋区の協力を得て、自治体窓口業務の分析によるデモアプリの開発を進め、2017年からは群馬県前橋市や神奈川県綾瀬市などで実証実験を実施。市役所窓口業務に適した音声翻訳システムの研究開発を行い、窓口業務等における外国人対応の課題の対応策を検討してきました。2018年度も多くの自治体が自治体向け音声翻訳の「実証実験用アプリ」を活用した実証実験に参加。そのフィードバックを更なる改善に役立ててきました。



神奈川県綾瀬市の実証風景

## ■自治体窓口業務に適した音声翻訳システムの開発について

多言語音声翻訳システムの実用化は、総務省が進める「グローバルコミュニケーション計画」でNICTが推進しているもので、凸版印刷とフィートの研究開発では、これまでに自治体窓口の業務分析、対訳・音声コーパス(音声翻訳システムの基礎になるビッグデータ)の整備等を実施し、自治体窓口で利用可能な音声翻訳システムの研究開発を進めてきました。

また本研究開発と並行して、外国人が自治体窓口へ来訪した際の取り組み事例や課題などを広く共有するために、ホームページ「自治体向け音声翻訳システムに関する研究開発」(<http://www.madoguchi-honyaku.jp>)を開設し、研究成果を発信してきました。

## ■今後の展開

凸版印刷は、今回の取り組みによって集約・蓄積された研究開発成果やノウハウを活かし、多言語コミュニケーションサービスで地域活性化、地方創生を支援していきます。

## ■申し込み方法

「応募要領」「申込用紙」などは、ホームページ「自治体向け音声翻訳システムに関する研究開発」(<http://www.madoguchi-honyaku.jp>)からダウンロード可能。所定の手続きの後、本アプリのダウンロードが可能になります。(通信可能なiPadが必要になります)

### ・実証期間

2019年7月～2020年1月まで。

### ・対象機種/OS

Apple社製 iPad(第5、6世代)、iPad Air(第3世代)/iOS10.x以降

### ・対応言語

英語、中国語、韓国語、ベトナム語、ブラジル・ポルトガル語、インドネシア語、タイ語、ミャンマー語の8言語。

### ・費用

無料



研究開発ホームページ

(<http://www.madoguchi-honyaku.jp>)



実証実験アプリ(最終年度版)

## ■「VoiceBiz®」について

本研究開発によるノウハウ・研究成果を活かして、凸版印刷が開発し2018年6月より提供している商用の音声翻訳サービス「VoiceBiz®」は既に様々な自治体や学校現場などに導入され、活躍しています。



VoiceBiz®(ボイスビズ)

### 特長

1. 音声翻訳 11 言語、テキスト翻訳 30 言語に対応
2. 固有名詞や定型文などのカスタマイズ登録が可能  
(別途費用が必要)
3. ID/PASS 認証と台数管理機能

### ※音声翻訳対応言語

日本語⇄英語/中国語(普通話)/韓国語/インドネシア語/タイ語/ベトナム語/ミャンマー語/  
ポルトガル語(ブラジル)/フランス語/スペイン語 ※スペイン語、フランス語は音声入力のみ

### ・導入されている主な自治体など

大阪市役所、岐阜市役所、甲府市役所、綾瀬市役所、宇都宮市役所、大泉役場、袋井市役所、高浜市役所、東京都墨田区役所、大阪国際交流センター、兵庫県国際交流センター

### ・導入されている主な教育委員会など

大阪府教育庁、綾瀬市教育委員会、三重県教育委員会、大阪市立南小学校など

\* 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

\* ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以 上